



平成 21 年 2 月 16 日

各 位

会社名 東洋シャッター株式会社
代表者名 取締役社長 藤田 和育
(コード番号 5936東・大第1部)
問合せ先 常務執行役員企画管理本部副本部長
丸山 明雄
(TEL. 06-4705-2125)

中期経営計画「Fusion Plan 3」の策定について

当社は、平成 21 年 2 月 16 日開催の取締役会において、平成 21 年度より平成 23 年度までの 3 ヶ年中期経営計画「Fusion Plan 3」(略称 FP3)を決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

当社は、今後も引き続くと予想される厳しい経済環境下で、企業品質の向上を目指し、社会に安全・安心・快適・感動を提供し続けることを念頭に、全社一体となって新しい中期経営計画を推進していく考えで、以下の要項を策定いたしました。

1. 基本方針

- (1) 企業品質を重視し、社会から信頼され、社会に貢献できる健全で強靱な企業を目指す。
- (2) 良い商品と良いサービスを提供し、お客さまから満足と信頼をいただく企業を目指す。
- (3) 働きがいのある職場作りに努め、共に働く人々に喜びを与えることのできる企業を目指す。

2. 経営指標

(単位：億円)

	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
売上高	198.0	202.0	204.0
営業利益	5.0	6.5	8.0
経常利益	4.0	5.5	7.0
当期純利益	4.0	3.0	4.0

3. 重点施策

本計画期間における建設投資は大幅な落込みが予測され、以下の重点施策の遂行により、収益の確保、企業品質の向上を図ります。

- (1) コンプライアンスの取組みを更に強化し、企業品質の向上を図ります。
- (2) 地域別に販売と生産を一体化した地域事業部制により、地域事情に即した機動的戦略

を展開します。

- (3) より高い商品品質を求め、技術面での開発・改良を行うことにより、競争力を高めます。
- (4) 営業人員の増強ならびに営業推進体制の整備を行い、営業力の強化を図ります。
- (5) アフターサービスの充実と収益力強化のため、メンテサービス営業を積極的に推進します。
- (6) コスト圧縮に努めると共に、TS-KAIZEN 運動を強力に推進し、生産性の改善を図ります。

4. 配当方針

- (1) 今後の飛躍のための設備投資や研究開発費に必要な内部留保の確保、財務状況や業績等勘案しながら、株主の皆様へ利益還元を行ってまいります。
- (2) 本中期計画期間は安定的な配当を目指し、1株当たり20円の年間配当を計画しております。

以上